

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第197号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年4月18日（土） 14時13分ごろ	
発生場所	岡山県水島港 水島港 ^{たましまおとしま} 乙島防波堤灯台から真方位181° 1,740m付近（概位 北緯34°30.4′ 東経133°41.4′）	
事故等調査の経過	平成21年7月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	モーターボート ひまわり丸、1.48トン	
船舶番号、船舶所有者等	271-8342岡山、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	舵、プロペラを損傷	
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、船首約0.49m、船尾約1.20mの喫水で帰航中、時間を節約するため、普段は余り通航することのない往路と違う潜提（高潮時に没する）が設置してある水深の浅い水域を航行することとしたが、これまでに5回ほど航行した経験があったので、事前に水深及び潮汐を調査することなく航行し、平成21年4月18日14時13分ごろ、同潜提に底触して機関室から浸水し、水没状態となった。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東、風速 約2.8m/s、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期、波高 平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 船長は、水島港内の潜提が設置してある水域（以下「本件水域」という。）の水深及び通航時の潮汐など適切な水路調査を行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が水島港内の本件水域を航行する際、水深及び潮汐など適切な水路調査を行わなかったため、潜提に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	